

平成30年7月9日
九州電力株式会社

新大分発電所3号系列（第4軸）定格出力を変更しました
— 定格出力を現在の45.94万kWから当初計画値48万kWへ変更 —

当社は、平成28年6月1日に営業運転を開始した新大分発電所3号系列（第4軸）について、他社先行同型機の蒸気タービン不具合を踏まえた暫定対策を実施し、定格出力を当初計画値（48万kW）から下げる措置を講じ、45.94万kWにしておりました。（平成28年6月1日お知らせ済み）

本日完了した定期点検において、恒久対策として蒸気タービンを取替え、定格出力を当初計画値へ変更しました。

発電所運転におきましては、今後も引き続き、安全はもとより環境保全に万全を期してまいります。

<新大分発電所3号系列（第4軸）の概要>

所在地	大分県大分市大字青崎4番1
出力	48万kW（変更前：45.94万kW）
運転開始	平成28年6月
発電方式	複合発電（コンバインドサイクル）
燃料	LNG（液化天然ガス）

以上



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。